

「指導と評価の一体化」のための

学習評価に関する参考資料（小学校 国語）の活用ガイド

本ガイドは国立教育政策研究所の参考資料をもとに、先生方が授業を行うに当たり検討する、指導と評価の計画立案の参考となるよう、神奈川県教育委員会・市町村教育委員会の指導主事の協働で作成したものです。

○掲載項目（事例3）

- 1 単元目標を設定する
- 2 単元の評価規準を設定する
- 3 指導と評価の計画を立てる
- 4 観点別学習状況評価の進め方
 - 「知識・技能」の評価
 - 「思考・判断・表現」の評価
 - 「主体的に学習に取り組む態度」の評価
 - ・評価規準
 - ・評価の方法と生徒を見取る際のポイント
 - ・評価の例

掲載事例以外の単元でも、本ガイドに掲載されたポイントを参考に、日々の学習指導と評価の充実に向けた授業改善に努めましょう！

○活用ガイドのポイント

- ・事例をもとにして、単元目標と指導と評価の繋がりを解説しています（1～4）
- ・「知識・技能」と「思考・判断・表現」の評価を明確化して、示しています（4）
- ・「**主体的に学習に取り組む態度**」をどのように見取り、評価しているかを解説しています（4）

小学校 国語 事例を通じた評価の具体例

国語科 事例 3

キーワード 「知識・技能」、「主体的に学習に取り組む態度」の評価

単元名

読書に関する情報を読んで活用しよう

第5学年 C 読むこと

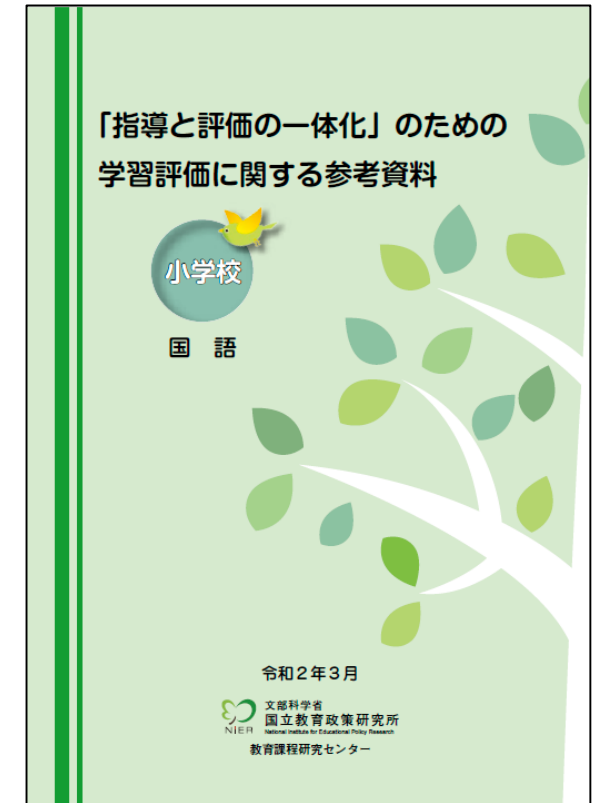
内容のまとめ

第5学年及び6学年

〔知識及び技能〕 (1) 言葉の特徴や使い方に関する事項

(2) 情報の扱い方に関する事項

〔思考力、判断力、表現力等〕 「C 読むこと」



「指導と評価の一体化」のための
学習評価に関する参考資料」

1 単元の目標を設定する

学習指導要領から、授業者が選んだ指導事項を基に目標を設定する

- **文章の構成について理解**することができる。
〔知識及び技能〕(1)カ
- 情報と情報との**関係付けの仕方**，図などによる語句と語句との**関係の表し方を理解し使う**ことができる。
〔知識及び技能〕(2)イ
- 目的に応じて，文章と図表などを結び付けるなどして**必要な情報を見付ける**ことができる。
〔思考力，判断力，表現力等〕C(1)ウ
- 言葉がもつよさを認識するとともに，進んで読書をし，国語の大切さを自覚して思いや考えを伝え合おうとする。
〔学びに向かう力，人間性等〕

これらの目標を基にして「**単元の評価規準**」（次ページ）を作る

2 単元の評価規準を設定する

規準を明確にして、評価の仕方や学習の単元計画を定める

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①文章の構成について理解している。 ((1)カ)	①「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けている。 (C(1)ウ)	①粘り強く、情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解して使い、学習課題に沿って、情報を読んで活用しようとしている。
②情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。 ((2)イ)		

文末を「…しようとしている。」として作る

- a 粘り強さ
- b 自らの学習を調整する
- c 他の2観点において重点とする内容
- d 当該単元の具体的な言語活動

※ a～dを含め、設定する

文末を「…している。」として作る

※育成したい資質・能力に照らして指導事項の一部を用いて作成することもある

時	主たる学習活動	記録に残す評価の「内容と評価方法」
1	<p>○読書推進に関する取組について、複数の情報を読んで、<u>図にまとめる</u>という学習の見通しをもつ。</p>	
2 3 4	<p>○自分たちの住んでいる市の図書館に関する新聞記事について、見出し、リード文、本文が<u>どのような構成になっているのか</u>を捉えながら読む。</p> <p>○記事中の関連する<u>語句と語句に印を付ける</u>などして、<u>情報と情報との関係</u>を捉え、分かったことを整理して簡単な図にまとめる。</p> <p>○まとめたものを交流し、情報の整理の仕方について、よさや留意点などを話し合う。</p>	<p>【知識・技能①】 <u>ノート</u> <u>文章の構成についての記述の確認</u></p> <p>【知識・技能②】 <u>新聞記事・図</u> <u>記事への書き込みと図に表したものの内容の確認</u></p> <p>【主体的に取り組む態度】 <u>新聞記事・図・観察</u> <u>情報と情報との関係を捉えようとしているかの確認</u></p>
5 6	<p>○教師が用意した、自分たちが住んでいる市の読書推進について書かれた複数の文章（図書館だよりなど）を読み、<u>図にまとめる</u>。</p> <p>○図にまとめたものを交流し、文章にまとめる。</p>	<p>【思考・判断・表現】 <u>図</u> <u>必要な情報を見つけて図に表したものの内容の確認</u></p>

評価： **知識・技能①** 文章の構成についての記述の確認（第2時）

ノート

ぎゃく三角形のこう成
見出し→リード→本文と、だんだん
と具体的になっている。

①見出し
②リード
③本文

④本文の内よりの大体が分かるよ
うに書かれている。

読書の魅力発信 金野市 図書館祭り

⑤内よりの短く表したも
の。目立つように大きな字。

⑥記事のしよ細

新聞記事は、どのようになこう成に
なっているのだろう。

(点線内は学級全体で確認した内容)

図1：児童1がノートに書き込んだものの一部（ノートに新聞記事を縮小したものを貼る）

評価 : **知識・技能②** 記事への書き込みと図に表したものの内容の確認 (第3・4時)

新聞記事・図

30 <地域> 14版 2018年(平成30年)3月22日(木曜日)

読書の魅力発信 糸野市 図書祭り

本の街、糸野市で19日から3日間「図書祭り」が開催された。会場となった糸野市立図書館周辺では、さまざまなイベントが開かれ、盛り上がった。今年で7回目を迎える「図書祭り」には、市内外から昨年を約300人上回る約1200人の参加者があり、例年以上ににぎわいを見せた。

昨年(2017年)の利用者アンケートを基に、今年(2018年)は参加型のイベントを増やした。初開催の「図書館探検ツアー」には多くの親子連れが参加。地図に示された箇所を回りながら、図書館の利用方法を理解を深めたい」と笑顔。

特に人気だったのが「ピリオバトル」と呼ばれる書評合戦。小学生の部で優勝した同市の小畑陽(さん)12は、「時間をかけて準備してきたかがあった。これからいろいろな本を読んで、読書の楽しさを友達にも伝えていきたい」と笑顔。

また、登場人物当てクイズ本の帯づくりも発表。図書館職員が作成したクイズ本の帯づくりも発表。図書館職員が作成したクイズ本の帯づくりも発表。

「読書の楽しさを伝えるイベントが繰り返され、図書館の利用者数が増えたと感じる」と話す。このことが利用者数の増加につながればうれしい」と声をはずませていた。

年度	図書館利用者数	図書祭り参加者数
平成25年	14000	1000
平成26年	14500	1100
平成27年	15000	1200
平成28年	15500	1300
平成29年	16000	1400
平成30年	16500	1500

具体的なことから
き基本的なことがら
具体的なイベント
イベントの説明
図書館の利用者数のこと

児童の書き込み

図に表す

<図書祭り>

いつ
3月19日から3日間

どこで
糸野市立図書館周辺

行われたイベント

- ・図書館たんけんツアー
- ・登場人物当てクイズ
- ・本の帯づくり
- ・ピリオバトル

参加者数
約1200人

年々、市立図書館の利用者数が少なくなっている
図書館の利用者数ぞう加に期待

昨年を約300人上回った。

地図に示された所を回る

図書館しよく員のせん門せいを発き

図3 : 児童2が図2を基にして情報を整理した図

図2 : 児童2が新聞記事に書き込みをした内容

評価： 思考・判断・表現① 必要な情報を見つけて図に表したものの内容の確認（第5・6時）

図

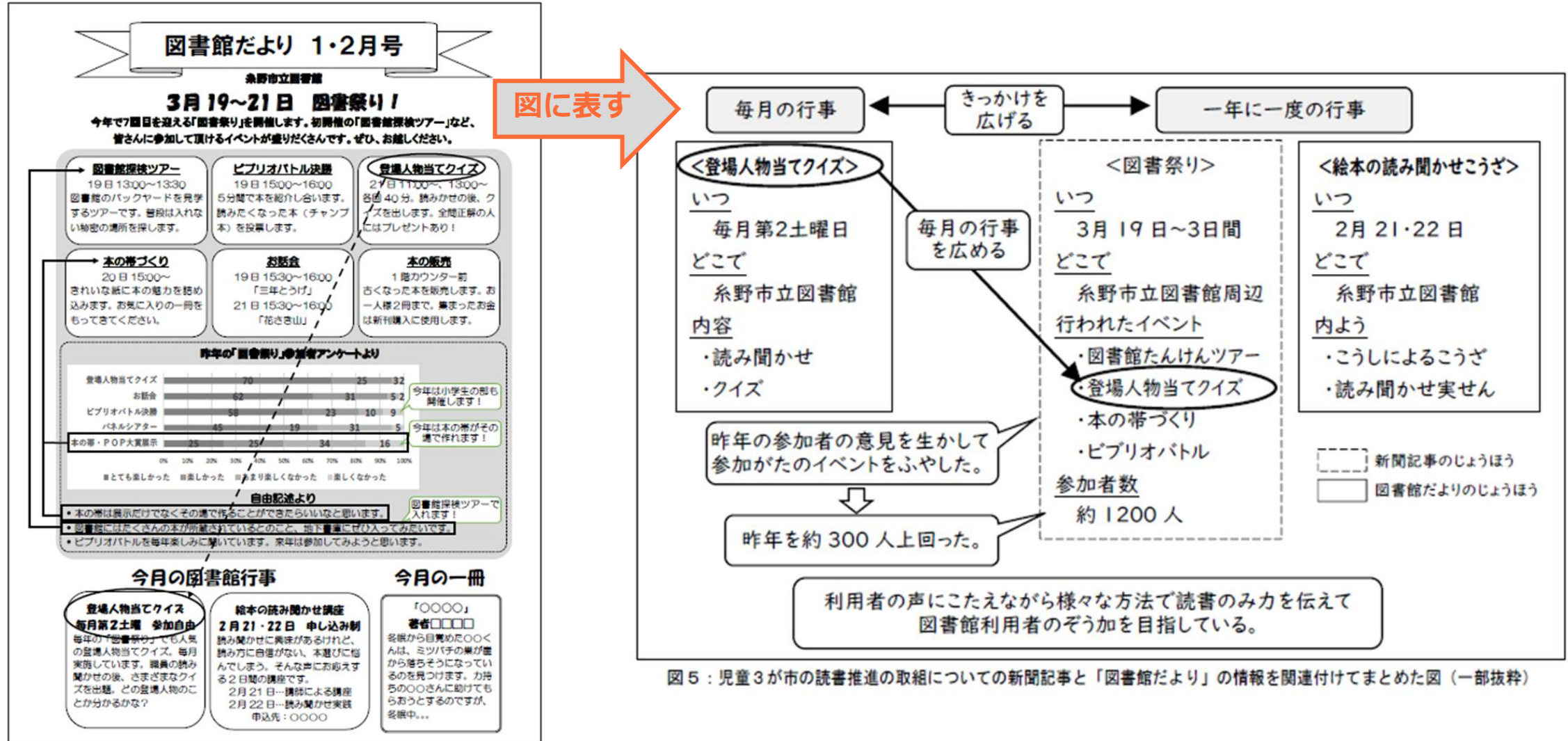
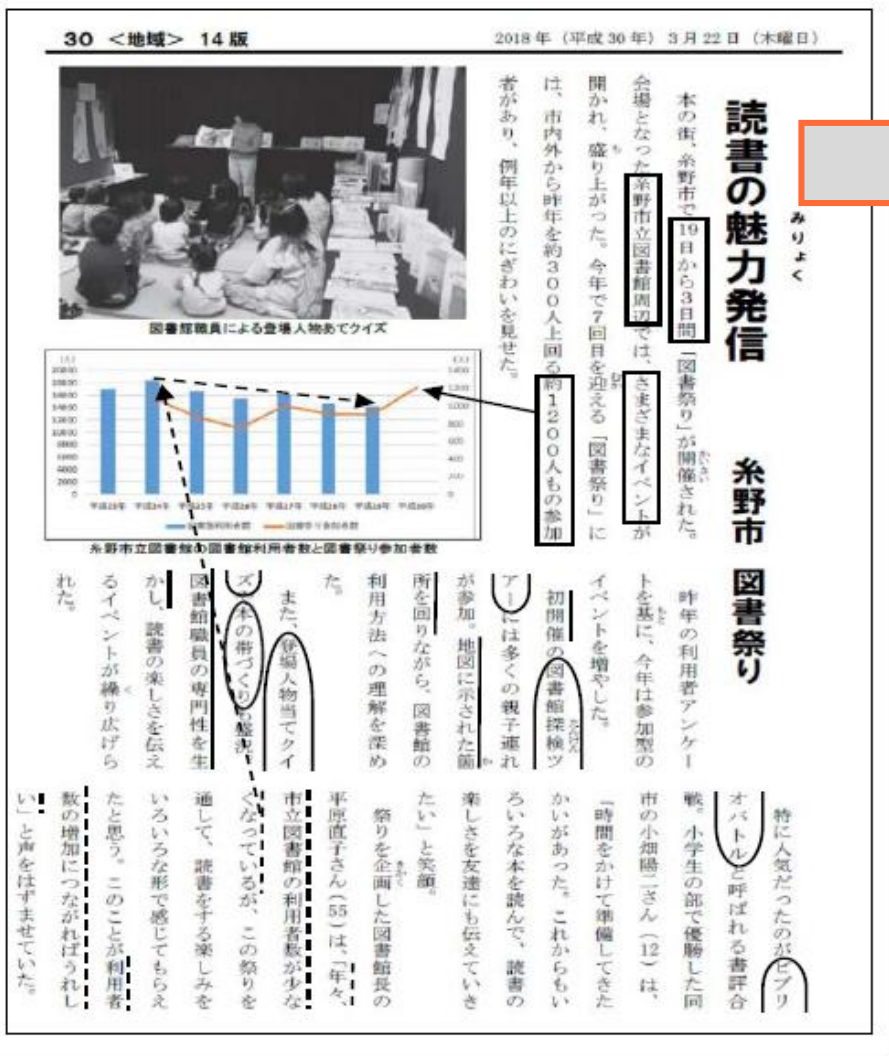


図 4：児童3が「図書館だより」に書き込んだ内容

図 5：児童3が市の読書推進の取組についての新聞記事と「図書館だより」の情報を関連付けてまとめた図（一部抜粋）

評価： 主体的に取り組む態度① 情報と情報との関係を捉えようとしているかの確認 (第2~4時)

新聞記事・図・観察



児童の書き込み

具体的なイベント

イベントの説明

図書館の利用者数のこと

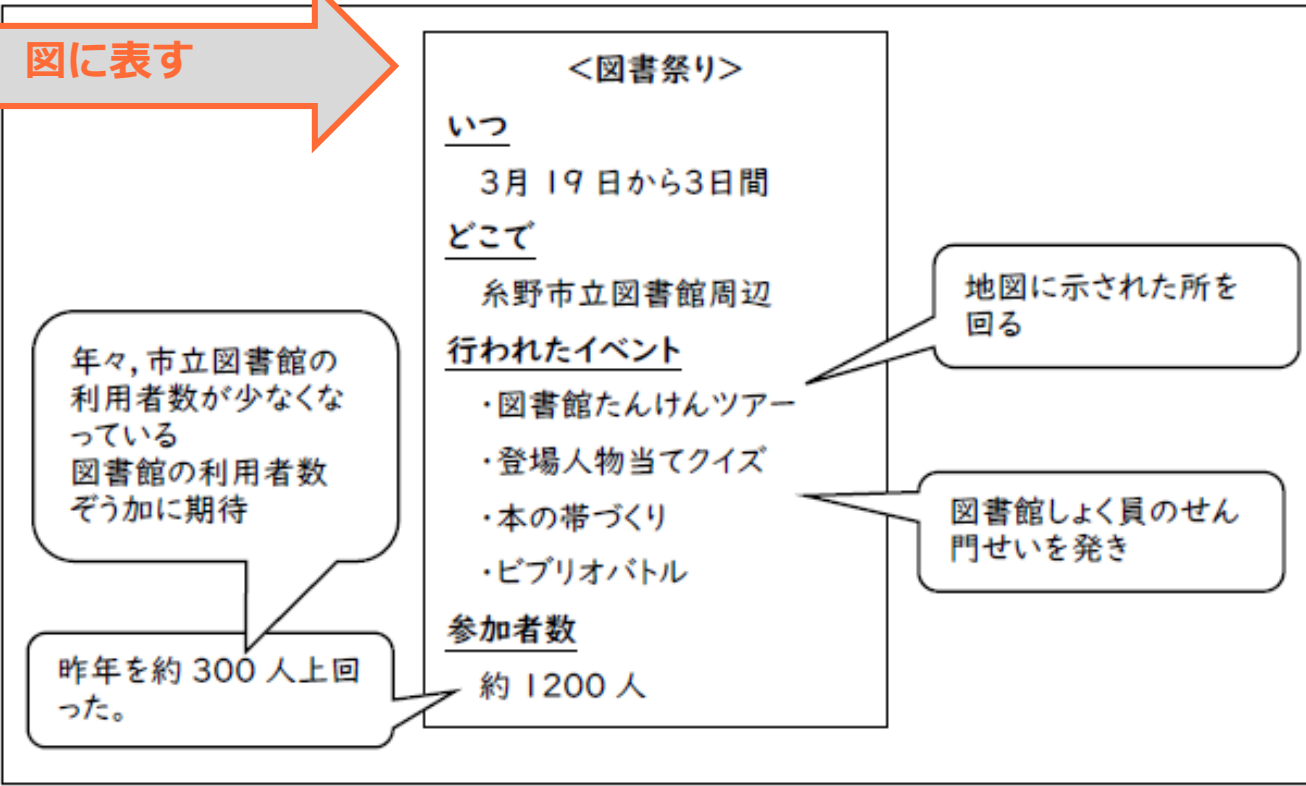


図3：児童2が図2を基にして情報を整理した図

図2：児童2が新聞記事に書き込みをした内容

評価： 知識・技能①（第2・3・4時）

評価規準

文章の構成について理解している。 ((1)力)

評価の方法と児童を見取る際のポイント

方法：ノートの記事を確認する

ポイント：「逆三角形」の構成を理解している

ポイント：「逆三角形」の構成を理解している

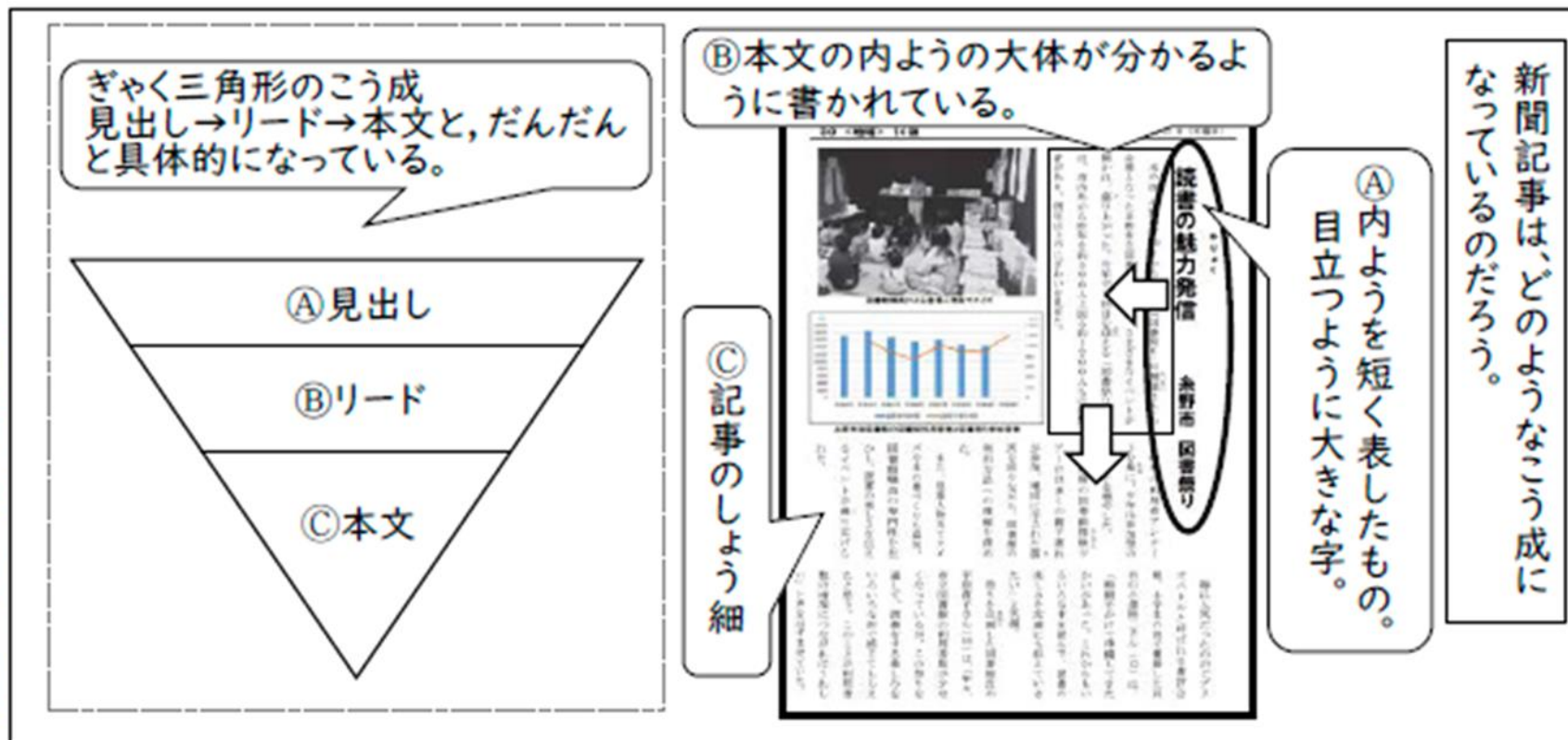


図1：児童1がノートに書き込んだものの一部（ノートに新聞記事を縮小したものを貼る）

おおむね満足できる（B）状況の例
図1のように、「逆三角形」の構成を正しく理解し、書き込んでいる。

努力を要する（C）状況の例
「逆三角形」の構成を理解していない。

児童への支援例
教師と一緒に内容を確認しながら書き込みを進めさせる。

十分満足できる（A）状況の例
見出し、リード文、本文の構成だけでなく、それらと写真や図表の関係についても書き込んでいる。

評価： 知識・技能②（第3・4時）

評価規準

情報と情報との関係付けの仕方，図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。（(2)イ）

評価の方法と児童を見取る際のポイント

方法：新聞記事への書き込みと図に表したものの内容の確認

ポイント：**新聞記事の情報を整理し、図に表している**

ポイント：新聞記事の情報を整理し、図に表している

おおむね満足できる（B）状況の例

図2で四角で囲んだ「図書祭り」に関する基本的な情報や、丸で囲んだイベント名などを、図3に、「いつ」、「どこで」、「行われたイベント」などといった小見出しを付けて中心に配置し、図2で線を引いた詳細な内容を補足的に吹き出しにして図に表している。

努力を要する（C）状況の例

語句と語句との関係に気付けずに図3に表すことができない。

児童への支援例

共通点をもつ内容を印で表すことの意義について考えさせた上で、具体的なイベントを示す言葉に印を付けさせたり、全体交流で分かったことを記入させたりして、記事の概要と具体的な内容とを分類して図に表すことができるようにした。

図2

図2：児童2が新聞記事に書き込みをした内容

図3

図3に表す

<図書祭り>

いつ
3月19日から3日間

どこで
糸野市立図書館周辺

行われたイベント
・図書館たんけんツアー
・登場人物当てクイズ
・本の帯づくり
・ピブリオバトル

参加者数
約1200人

年々、市立図書館の利用者数が少なくなっている
図書館の利用者数
ぞう加に期待

昨年を約300人上回った。

地図に示された所を
回る

図書館しよく員のせん
門せいを発き

吹き出しを使って
詳細な内容を補足

図3：児童2が図2を基にして情報を整理した図

十分満足できる（A）状況の例

新聞記事を分析的に読んで印の付け方に独自の工夫が見られたり、分類の明確さが際立っていたりしている。



評価 : 思考・判断・表現 (第5・6時)

評価規準

「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けている。(C(1)ウ)

評価の方法と児童を見取る際のポイント

方法 : 図に表したものの内容の確認
ポイント : 文章と図表を結び付けている

思考・判断・表現

文章と図表を結び付けている

図4：児童3が「図書館だより」に書き込んだ内容



図4で、必要な情報を見つけ、書き込み、図5のようにまとめた。

図5：児童3が市の読書推進の取組についての新聞記事と「図書館だより」の情報を関連付けてまとめた図（一部抜粋）

おおむね満足できる（B）状況の例

「図書祭り」の「図書館探検ツアー」や「本の帯づくり」は、去年の参加者アンケートの結果を受けて改善した内容であることや、「図書祭り」で実施されている「登場人物当てクイズ」が毎月の行事としても実施されていることなど必要な情報を見付けることができている。

努力を要する（C）状況の例

必要な情報を見つけることができない。

児童への支援例

前時までの学習を振り返りながら、教師と一緒に、関係する情報の見付け方を確認したり、友達との交流で分かったことを記入したりして、必要な情報を見付けられるようにした。

十分満足できる（A）状況の例

提示された以外の複数の資料を結び付けながら必要な情報を見付けたり、必要な情報かどうかをより正確に取捨選択したり整理したりしている。

主体的に学習に取り組む態度

評価 : 主体的に学習に取り組む態度 (第2～4時)

評価規準

第2～4時

① 粘り強く, ③ 情報と情報との関係付けの仕方, 図などによる語句と語句との関係の表し方を理解して使い, ② 学習課題に沿って, ④ 情報を読んで活用しようとしている。

第2～4時

- 評価規準設定の仕方 (P 38)
- ①粘り強さ
 - ②自らの学習の調整
 - ③他の2観点において重点とする内容
 - ④当該単元の具体的な言語活動

評価の方法と児童を見取る際のポイント

方法 : 新聞記事の書き込み・図のまとめ・観察から、情報と情報との関係を捉えようとしているかの確認
ポイント : 新聞記事の情報を整理し、図に表そうとしている

4 観点別学習状況評価の進め方

他の記事を基にした印の付け方、図へのまとめ方の学習をモデルとして、図に表そうとしている

主体的に学習に取り組む態度

おおむね満足できる (B) 状況の例
学習課題に沿って情報と情報、語句と語句を関係付けて図に表そうとし、友達との交流を通して自分の整理の仕方を見直そうとしたりしている

努力を要する (C) 状況の例
情報と情報との関係を捉えようとすることができない。

.....

児童への支援例
教師と一緒にモデルを参照するなどしながら、情報と情報との関係について考えられるようにした。

30 <地域> 14 版
2018年(平成30年)3月22日(木曜日)

読書の魅力発信
糸野市 図書館祭

児童の書き込み
具体的なイベント
図書館の利用者数のこと

<図書館祭>
いつ
3月19日から3日間
どこで
糸野市立図書館周辺
行われたイベント
・図書館たんけんツアー
・登場人物当てクイズ
・本の帯づくり
・ピブリオバトル
参加者数
約1200人

図3に表そうとしている

年々、市立図書館の利用者数が少なくなっている
図書館の利用者数ぞう加に期待

昨年を約300人上回った。

図3：児童2が図2を基にして情報を整理した図

十分満足できる (A) 状況の例
学習課題を意識して友達に適切にアドバイスをしようとしたり、より分かりやすく情報を整理しようとしたりしている。

